



胃壁固定具Ⅱ (鮎田式胃壁固定具Ⅱ)

医療機器認証番号
22100BZX00268000

仕様

品目コード	800 000 9923	JANコード	4542187167825	1個/箱・EOG滅菌済
-------	--------------	--------	---------------	-------------

胃壁固定具Ⅱ (鮎田式胃壁固定具Ⅱ)

医療機器認証番号 22100BZX00268000



■ 本体

穿刺針外径	穿刺針内径	穿刺針有効長	全長
20G(0.9mm)	0.64mm	81mm	230mm

■ 結紮糸

種類	号数	全長	本数
ナイロンモノフィラメント	2-0	500mm	5本

■ ロッド 全長：208mm

※穿刺針内腔詰まり解除用

□ 弊社は常に研究開発を行っておりますので、予告なしに製品仕様の一部を変更する場合があります。予めご了承ください。
□ ご使用にあたっては、必ず電子添文をご一読ください。



さらに進化した
鮎田式胃壁固定具

Percutaneous Gastropexy For
Percutaneous Endoscopic Gastrostomy

片手操作可能な 胃壁固定具



片手での操作が可能となり、結紮糸を胃内に送り込む際に手元を見る必要がありません。これにより、内視鏡画像を見ながらの操作が可能になりました。



□ 一連の操作が片手でできるようになりました。

糸把持用ループの形成

結紮糸の挿入

結紮糸の把持

糸送りローラー

結紮糸を胃内に挿入する際に使用します。(順・逆操作が可能) ローラーを矢印の方向に回すだけで結紮糸を胃内に送り込むことができます。



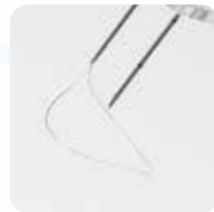
解除ボタン

結紮糸を把持する際に使用します。解除ボタンを押すだけで結紮糸を把持することができます。



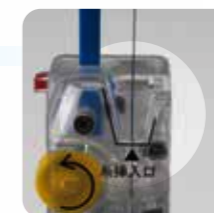
糸把持用ループ

ループ挿入用ロッドを押すと糸把持用ループが形成されます。解除ボタンで穿刺針内にループが収納されます。



糸挿入口

ここから結紮糸を挿入します。軽く抵抗のあるところまで挿入し、糸送りローラーを回して送り込みます。

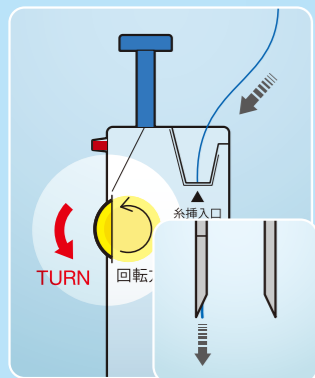


ループ挿入ロッド

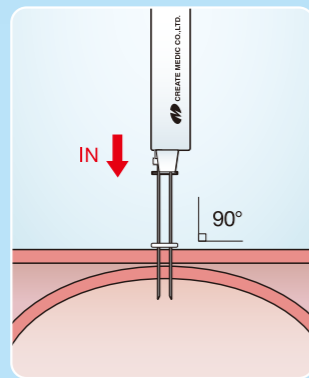
胃内で糸把持用ループを形成する際に使用します。



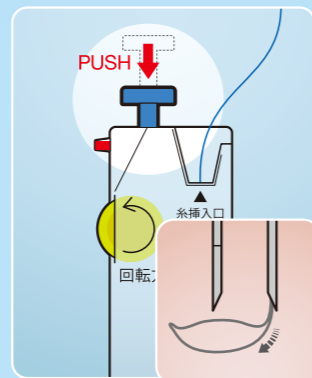
□ 手技手順



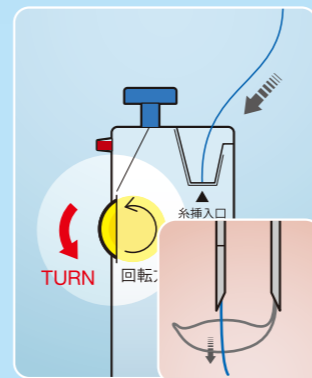
1 糸挿入口から結紮糸を挿入し、糸送りローラーを回して針先端の直前まで送り込みます。



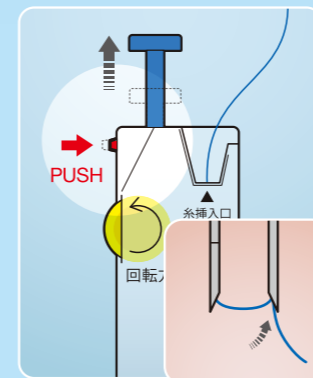
2 マーキングした部位に、両方の針を垂直に刺入します。



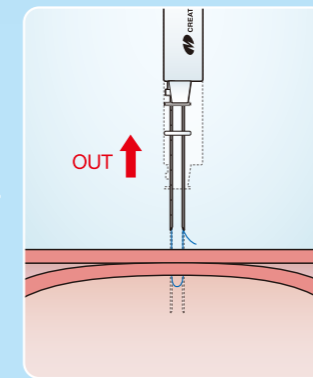
3 ループ挿入ロッドを押し込むと、糸把持用ループが形成されます。



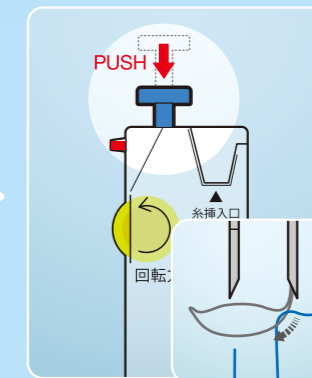
4 糸送りローラーを回して結紮糸を送り込み、糸把持用ループを通過させます。



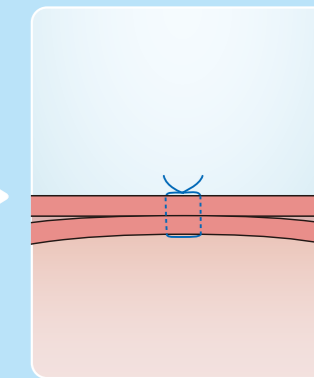
5 解除ボタンを押して糸把持用ループを針の中に戻すと、穿刺針先端で結紮糸を把持した状態になります。



6 結紮糸を把持したまま静かに体外へ抜去すると、それぞれの穿刺部位から結紮糸が誘導されます。



7 ループ挿入ロッドを押し込み、結紮糸をフリーにします。



8 体外に誘導された結紮糸を腹壁外で結紮します。

※ご使用にあたっては必ず添付文書をご一読ください。

9 引き続き結紮糸をセットし、対称のマーキングした部位に同様の手技を行ってください。